

【静岡県立静岡高等学校】

令和6年度 第1回 学校運営協議会 議事録

日 時 令和6年6月28日（金）午後2時00分～4時30分
会 場 静岡高等学校 会議室
出席状況 委員7名中5名出席

1 開 会

- ・校長挨拶

2 授業参観（全日制）

3 協議等

（1）自己紹介、会長・副会長の選出

会長の推薦について F委員よりD委員を推薦
副会長の推薦について D委員よりG委員を推薦
承認

（2）令和6年度学校経営計画の説明及び承認（校長）

【全日制】

○スクールミッションの説明

- ・高校教育のフロントランナー
- ・課題解決を図る学習を通して様々な分野で活躍するグローバルリーダーを育成

○スクールポリシー、本年度の取り組み目標（重点）の説明

- ・社会に貢献する人材の育成
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・心身ともに健康に過ごすことができる教育環境の整備

【定時制】

○スクールミッションの説明

- ・一人一人に応じたきめ細かく温かみのある教育を意識
- ・自己実現に向けて、粘り強く努力できる人材の育成

○スクールポリシー、重点目標の説明

- ・温かみのある教育活動を推進
- ・基礎的・基本的な学力の定着と活用できる能力の育成

（意見）

F委員：学校案内がとても温かみのあるものになっていてよい。校外の探究学習のコンテストに静高生は自主的に参加しており、大事にしていきたい。

A委員：進学一辺倒ではなく、外に出て活躍することが大切

B委員：吹奏楽部が地域のイベントに参加し地域と交流できていてありがたい
D委員：生徒の校外活動も大切だが、教員の負担が大きいのではないか
校長：行事の精選や自動採点システムの導入など、働き方改革にも取り組んでいる。

令和6年度学校経営計画について、採決を実施し、承認された

(3) 学校概況・事業等（校長）

学校案内を基に最近の学校の様子を説明

(4) 意見交換等

A委員：生徒が活発に英会話などに取り組んでいる姿が見られてよかった。理科の実験については、失敗していたようだがコントロール下で実施してほしい。

B委員：意見交換する様子を見て一緒に喋ってみたいと思った。

D委員：質の高さを改めて感じた。探究については、先輩の発表を見る機会を持つことで目指す先を考えさせており、より良いものができていると感じる。毎年改善をし、蓄積してほしい。学力、知識も必要であり両立するためにDXをうまく活用していけたらよい。

E委員：教室内の温度も適正に管理されており環境が整っている。静高の立ち位置を確認し目標を定める必要がある。グローバルリーダーとして活躍する姿と現在の勉強を関連づけて考えることが大切。一見関係ないような分野でも結びついてくる。社会に奉仕することや地元を愛する気持ちも大切にしてほしい。

F委員：探究の様々な取り組みを取材しているが、地域の課題を解決する取り組みは大切な要素。地元を何とかしたいという生徒が出ると良い。「静高100人カイギ」を実施している。静高の卒業生でスタートアップ企業の人たちが多く参加している。先生方もぜひ見に来てほしい。

校長：SHIPで人材を紹介していただくなかで、地元でイノベーションを起こそうとしている静高卒業生が多くいることを知った。

E委員：地元と世界をつなぐことができる人材を育てるのが、静高の使命ではないか。

A委員：教室のエアコンは、座席によっても人によっても温度の感じ方はさまざまである。自由に上着で調整できるよう柔軟な対応をしてほしい。

校長：職員室に入る際には服装を整えるというような指導はしているが、細かい点について確認をしてみる。

D委員：校則を自分達で決めていくことで主体性を育てるような学校の話聞くが静高はいかがか。

校長：服装に関して、細かい規定はしておらず、自治会からの要望も聞こえては来ていない。

B委員：ボールを倉庫にぶつけている姿を見たことがあるが、物を大切にすることを大切にしてほしい。タブレットなどは使い方によっては見たくない情報も目に入って

しまう心配な状況がある。指導が大変ではないかと思う。

校 長：本校は街中で学校生活を送らせてもらっているという意識を生徒が持てると良いと思う。情報の取り扱いについては、教科やLHRで勉強する機会があるので生徒が自分事として考えてくれると良い。

D委員：定時制の生徒数が増えているが、様子はいかがか。

教 頭：特別な対応を必要とする生徒が増える傾向にあるが、本校に来て学校や先生が好きになり仲間ができている生徒が多い。

校 長：限られた教員数でどこまでサポートできるかという課題はある。本校定時制に来る生徒は「学年制」であることを魅力に感じて選択しているようである。

4 閉会・諸連絡

(1) 議事録について

後日、内容を確認していただき、ホームページへ掲載する。

(2) 今後の予定

第2回 令和6年10月24日（木）午後5時00分～7時30分（定時制公開日）

第3回 令和7年2月6日（木）午後2時00分～4時30分